



会社名 J.フロント リテイリング株式会社
 コード番号 3086
 代表者名 代表執行役社長 山本 良一
 お問合せ先 財務戦略統括部 IR推進部
 TEL 03-6895-0178

2020年3月度 J.フロント リテイリング 連結売上収益報告 (IFRS)

1. セグメント別売上収益 (売上高) (対前年増減率：%)

	売上収益(IFRS)		(参考)総額売上高	
	3月度	累計	3月度	累計
百貨店事業	▲ 46.9	—	▲ 44.5 (▲41.3)	—
パルコ事業	▲ 15.0	—	▲ 27.3	—
不動産事業	▲ 1.9	—	▲ 2.9	—
クレジット金融事業	▲ 6.9	—	▲ 7.5	—
その他	28.1	—	20.6	—
連結合計	▲ 26.2	—	▲ 34.4	—

※注) 1. 当社は2017年3月から国際会計基準(IFRS)を任意適用いたしております。
 2. 総額売上高はIFRS売上収益のうち百貨店事業と「その他(大丸興業)」の消化仕入取引を総額に、パルコ事業の純額取引をテナント取扱高(総額ベース)に置き換えて算出しております(なおパルコ事業では2017年度から日本基準の売上高を純額ベースで算出する方法に変更しております)。
 3. 2019年9月20日に大丸心齋橋店本館がオープンしたことに伴い、大丸心齋橋店は従来と比較し、賃貸面積が拡大しております。
 4. 大丸山科店は、2019年3月末日をもって営業を終了いたしました。
 5. 榊下関大丸は、2020年3月1日付で榊大丸松坂屋百貨店へ吸収合併され、屋号を「大丸下関店」に変更いたしました。
 6. 大丸神戸店の周辺店舗を順次不動産事業に移管しております。
 7. 百貨店事業の()内は、大丸心齋橋店、大丸山科店を除き、6の影響を控除した実質の増減率を示しております。
 8. 錦糸町PARCOは、2019年3月16日に開店いたしました。
 9. 渋谷PARCOは、2019年11月22日に建替えオープンいたしました。

2. 事業別の概況

1) 百貨店事業

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、インバウンド消費の大幅減だけでなく、国内消費も外出の自粛などにより入店客数のマイナス影響を受けたこと、さらにお客様および従業員の安全・安心および感染リスク低減などの観点から、全店で4日間(下関店は3日間)の臨時休業日*を設けたことなどから、対前年4割減となった。
 *東京都の外出自粛要請を受け、東京店、上野店はさらに1日追加休業(食料品売場を除く)。
- 大丸松坂屋百貨店合計の免税売上高は対前年▲96.8%減(客数同▲97.2%減、客単価同+15.9%増)となった。
- 大丸松坂屋百貨店合計の国内売上高(免税売上高の本年・前年実績を除く)は対前年▲37.2%減であった。
- なお大丸松坂屋百貨店の4月度の売上は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた臨時休業などにより、14日までの累計で対前年▲68%減、免税売上高は同▲99%減、国内売上高は同▲63%減で推移している。

※注) 売上高・免税売上高の実績には、大丸心齋橋店の定期賃貸借テナントの売上高は含まれておりません。

2) パルコ事業

- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染拡大防止のためにおこなった一部店舗の営業時間短縮や臨時休業、また訪日外国人観光客減少や外出自粛の影響などにより大きく苦戦。食品は健闘したものの、旅行カウンターや映画、インバウンド需要関連ショップなどが大きく落とした。前年より土曜日が1日少なかったことも影響した。

3) 不動産事業・クレジット金融事業・その他

- 不動産事業は、売上高の減少に伴う歩合賃料の減少などにより減収した。
- クレジット金融事業のJFRカードは、百貨店取扱高の減少影響が大きく、減収した。
- その他は、建装事業のJ.フロント建装でホテルの改修工事案件が複数あったことや、卸売事業の大丸興業で電子デバイス部門が好調であったことにより、大きく増収した。

【お問合せ先】 J.フロント リテイリング株式会社
 ・ IR推進部 TEL 03-6895-0178
 ・ グループ広報推進部 TEL 03-6895-0816 FAX 03-6674-7565

2020年3月度 百貨店事業 営業報告(日本基準)

1. 売上高および入店客数 (対前年増減率：%)

	3月度		累計	
	売上高	入店客数	売上高	入店客数
大丸 心齋橋店	▲63.0	▲58.0	—	—
大丸 梅田店	▲51.7	▲51.2	—	—
大丸 東京店	▲50.0	▲50.6	—	—
大丸 京都店	▲36.6	▲36.1	—	—
大丸 神戸店 ※2	▲35.2	▲37.0	—	—
大丸 須磨店	▲22.5	▲18.6	—	—
大丸 芦屋店	▲43.7	▲16.3	—	—
大丸 札幌店	▲47.7	▲48.3	—	—
大丸 下関店 ※3	—	—	—	—
松坂屋 名古屋店	▲36.8	▲36.9	—	—
松坂屋 上野店	▲31.7	▲41.1	—	—
松坂屋 静岡店	▲35.9	▲34.9	—	—
松坂屋 高槻店	▲33.8	▲28.0	—	—
松坂屋 豊田店	▲29.7	▲30.7	—	—
大丸松坂屋百貨店合計 ※4	▲42.9	▲43.0	—	—
(除く下関店)	▲43.9	▲44.2	—	—
(除く心齋橋店・下関店) ※5,6	▲40.8	▲42.8	—	—
博多大丸	▲44.4	▲41.5	—	—
高知大丸	▲36.4	▲44.5	—	—
百貨店事業合計 ※4	▲44.1	▲42.9	—	—
(除く心齋橋店) ※5,6	▲41.3	▲41.5	—	—

- ※注) 1. 大丸山科店は、2019年3月末日をもって営業を終了いたしました。
 2. 大丸神戸店は、「不動産事業へ移管した周辺店舗テナントの前年実績を除く実質の増減率」を表記しております。
 前年に不動産事業への移管分を含めた大丸神戸店の3月度の売上は、対前年▲35.8%減。
 3. 榑下関大丸は、2020年3月1日付で榑大丸松坂屋百貨店へ吸収合併され、屋号を「大丸下関店」に変更いたしました。
 4. 合計の増減率は、大丸山科店を除き、2の変更を含む実質の増減率です。
 大丸山科店を含み、2の変更を含まない3月度の増減率は、大丸松坂屋百貨店合計対前年▲43.4%減、百貨店事業合計同▲44.5%減。
 5. 2019年9月20日に大丸心齋橋店本館がオープンしたことに伴い、大丸心齋橋店は従来と比較し、賃貸面積が拡大しております。
 6. 合計から、大丸心齋橋店の本年・前年実績を控除した増減率を記載しております。

2. 大丸心齋橋店 取扱高 (対前年増減率：%)

	3月度	累計
大丸 心齋橋店	▲55.1	—

※2019年10月より、総額売上高に加え、取扱高の対前年増減率を公表しております。取扱高は、商品売上高とテナント売上高を合計して算出しております。

3. 大丸松坂屋百貨店 商品別売上高（対前年増減率：％）

	全店計		除く心齋橋店	
	3月度	累計	3月度	累計
紳士服・洋品	▲47.0	—	▲43.4	—
婦人服・洋品	▲46.0	—	▲44.7	—
子供服・洋品	▲69.8	—	▲71.1	—
その他の衣料品	▲45.6	—	▲44.1	—
衣料品計	▲48.2	—	▲46.8	—
身 回 品	▲53.1	—	▲52.0	—
化粧品	▲59.1	—	▲46.1	—
美術・宝飾・貴金属	▲27.6	—	▲27.7	—
その他雑貨	▲34.9	—	▲35.4	—
雑 貨 計	▲48.0	—	▲38.7	—
家 具	▲27.4	—	▲28.5	—
家 電	▲36.5	—	▲34.6	—
その他の家庭用品	▲44.9	—	▲34.9	—
家庭用品計	▲41.6	—	▲33.7	—
生 鮮	▲30.8	—	▲27.3	—
菓 子	▲37.7	—	▲35.6	—
惣 菜	▲38.9	—	▲37.0	—
その他食料品	▲26.1	—	▲22.3	—
食料品計	▲35.2	—	▲32.7	—
食堂・喫茶	▲59.3	—	▲58.2	—
サービス	▲37.4	—	▲38.1	—
そ の 他	10.2	—	▲2.2	—
合 計	▲44.0	—	▲40.9	—

※総額売上高ベース。上記売上高には、大丸山科店・大丸下関店を除き、大丸神戸店周辺店舗の不動産事業への移管分を含めております。

4. 売上高概況

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、インバウンド消費が対前年9割減となったことに加え、国内消費においても、外出自粛の動きの広がりや感染症拡大防止の観点から臨時休業を設定したことなどに伴う入店客数の減少影響を受けたことから、前年実績を大きく下回った。

2020年3月度 パルコ店舗 テナント取扱高報告

※「テナント取扱高」とは、パルコ店舗におけるテナント取扱高(売上)の合計値で、前年の値も同じ基準で集計しております。

1. 店舗別テナント取扱高(対前年増減率：%)

	3月度
札幌PARCO	▲53.7
仙台PARCO	▲29.1
新所沢PARCO	▲26.8
浦和PARCO	▲24.8
池袋PARCO	▲41.1
PARCO_ya上野	▲40.2
ひばりが丘PARCO	▲26.4
吉祥寺PARCO	▲38.3
錦糸町PARCO	▲21.2
調布PARCO	▲23.5
津田沼PARCO	▲26.7
松本PARCO	▲35.7
静岡PARCO	▲32.4
名古屋PARCO	▲32.7
広島PARCO	▲28.9
福岡PARCO	▲30.5
全店計	▲29.1
既存店計 ※4	▲31.8

- ※注) 1. 渋谷PARCO本館は、2019年11月22日に開店いたしました。
 2. 宇都宮PARCOは、2019年5月31日に閉店いたしました。
 3. 熊本PARCOは、2020年2月29日に閉店いたしました。
 4. 既存店計には、渋谷PARCO本館、宇都宮PARCO、熊本PARCOの値を含んでおりません。

2. アイテム別テナント取扱高(対前年増減率：%)

	全店計	既存店計
	3月度	3月度
衣料品	▲ 33.9	▲ 36.5
身回品	▲ 32.2	▲ 32.9
雑 貨	▲ 13.9	▲ 18.6
食 品	▲ 3.7	▲ 4.4
飲 食	▲ 23.0	▲ 30.2
その他	▲ 49.2	▲ 50.8
合 計	▲ 29.1	▲ 31.8

3. 営業概況

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、感染拡大防止のためにおこなった営業時間短縮（新所沢PARCOを除く全店）や臨時休業（池袋PARCO、渋谷PARCO、PARCO_ya上野で2日間）、訪日外国人観光客減少や外出自粛などの影響などにより大きく苦戦した。
- ・浦和PARCOやひばりが丘PARCOにおける食品は健闘したものの、旅行カウンターや映画、インバウンド需要関連ショップが大きく落とした。